

23 陳情 第24号	新宿区立あゆみの家の指定管理者制度移行をより丁寧・確実に行うことを求める陳情
付託委員会	福祉健康委員会
受理及び付託 年 月 日	平成23年9月28日受理、平成23年10月3日付託
陳情者	新宿区中井————— ————— 会長 —————

(要 旨)

- 1 11月からの引継期間内で、指定管理事業者が、より多くの職員を確保し、現あゆみの家職員と指定管理事業者全員の職員が十分な引き継ぎが行えるよう、お願いします。
- 2 あゆみの家の看護師は利用者の健康管理にとどまらず、経管栄養（胃ろう）、吸引（口、鼻、気管）、エアーウェイの管理、人工呼吸器、導尿、などキャリアや技術を必要とします。看護師4人を確保していただける見通しを有難く思いますが、常時4人の看護師に継続して勤めてもらうよう待遇など十分な配慮をお願いします。
- 3 現あゆみの家の職員が、4月以降も利用者の移行支援や相談・指導に応じられるような体制を構築してくださるようお願いします。

(理 由)

私どもは、新宿区立あゆみの家に通所している子どもを持つ保護者です。
あゆみの家では、平成24年度からの指定管理者制度移行に向け準備が進められております。40年の歴史を持つ新宿区立あゆみの家は、開設当初より重度の障害児者を対象にきめ細かい対応がなされ、優れた取り組みにより全国的にも注目をされてきました。

現在では、気管切開や人工呼吸器等の高度な医療ケアの必要な重度の障害者が、毎日通えるようになっており、本年3月11日に起こりました東日本大震災の際には、職員の方々が一人一人の子どもたちを安全に帰宅させてくださるなど、保護者が職員の皆様に寄せる信頼も厚いものがあります。それだけに、私ども保護者にとりまして「指定管理者制度移行」は初めての経験でありますし、まだまだいろいろな不安を抱えているのが現状です。

保護者会と新宿区との話し合いの中では、区としてできる範囲での支援を検討してくださるとお話しいたしており、保護者一同感謝しておりますが、指定管理者制度移行にあたっては、区立あゆみの家の良さを継承し、現在の水準を下げることなく子どもたちにとって、無理なく円滑に引き継ぎができますよう、3点を陳情致します。

何卒よろしくお願い申し上げます。